

# PCSA アクションレポート(依存問題対策プロジェクトチーム)

令和1年11月版

## 第32回依存問題対策プロジェクトチーム

開催日時	令和1年11月15日（金）	午前10時～正午12時
開催場所	TKP 上野駅前ビジネスセンター 6A	
出席人数	メンバー7名、賛助メンバー1名、正会員オブザーバー4名、合計12名	
出席者	<p>&lt;リーダー&gt;</p> <p>辻 良樹 株式会社ダイナムジャパンホールディングス 法務グループ グループ長</p> <p>&lt;サブリーダー&gt;</p> <p>荒田 政雄 夢コーポレーション株式会社 顧問</p> <p>&lt;メンバー&gt;</p> <p>玄 昌起 株式会社ダイナム 営業推進部 業務担当</p> <p>須藤 暁 株式会社ダイナム 法務・リスク管理部 リスク管理担当</p> <p>佐久間 仁 株式会社ニラク 法務部 部長</p> <p>武田 裕明 株式会社ニラク 法務部</p> <p>武内 好努 アメニティーズグループ（株式会社パンドラ） 営業支援部 兼 監査室 課長</p> <p>&lt;賛助メンバー&gt;</p> <p>田野倉 司 合同会社DMM.com 営業戦略部 マネージャー</p> <p>&lt;正会員オブザーバー&gt;</p> <p>森 華子 株式会社ダイナム 法務・リスク管理部 リスク管理担当</p> <p>戸田 有希乃 株式会社ニラク 法務部</p> <p>吉田 一雄 株式会社TRY&amp;TRUST 監査</p> <p>小林 正俊 アメニティーズグループ（株式会社パンドラ） 営業支援部 係長</p>	

### 1) 機構「依存防止対策への取組み状況を確認する調査」説明会

講師：一般社団法人遊技産業健全化推進機構 理事・事務局長 伊勢崎 清 様

内容：・非常にわかりやすい依存防止対策調査の冊子が機構のHPに掲載済み。

- ・これまでの不正検査では発見次第通報となるが、機構の依存防止対策調査では、依存防止対策の導入推進とホールの責務を調査する事が目的なのでそうはならない。
- ・不具合などがあれば、3年後のギャンブル等依存症対策推進基本計画の見直し時に反映される。
- ・実際のチェックでは、チェックシートに記載してある内容をご理解いただきスムーズな調査にご協力いただきたい。
- ・掲載するポスターのオリジナル、または各社デザイン済みなどに関しては、変更可能なポスターで「趣旨が伝わる」ものであれば大丈夫という事だった。
- ・従業員教育、初心者への遊技方法の案内は、今後全日遊連から出てくる詳細を参考に。
- ・この調査結果は、21世紀会と行政、第三者機関に報告する。
- ・不明な事があれば、機構に電話で直接問い合わせしてほしい。

・承諾書の送付セットは既に発送済み。これを 12 月中旬をめぐりに回答いただきたい。

質疑：Q：終了確認書は紙でいただくが、次の調査の時にその用紙を確認する事はあるのか。

⇒ 遊技機検査でも終了後に終了確認書を渡している。遊技機検査の終了後に、ホールが、調査があったという報告する書類が欲しいという事なので対応している。一方、依存調査でも、終了後にホールの立ち合いの方に「終了確認書」を受け取った事で、サインを頂く。次に見せてもらうという事はまずないと考えていただきたい。

Q：検査結果をまとめたものをどこかにフィードバックする予定はあるか。

⇒ 調査結果は都道府県警察か警察庁、21 世紀会、第三者会議にフィードバックする可能性がある。ホールにはフィードバックの予定はないが、21 世紀会から何らかの数値報告は出る可能性はある。

Q：ポスター等の掲示について。デザインが各社独自に変更されている可能性がある。同様の内容であれば OK なのか。21 世紀会で作成した純正でないと駄目なのか。

⇒ 18 歳未満禁止のポスターは純正でなくとも良い。確認シート要綱内に「店舗独自で OK」と記載があるものは大丈夫。しかし、RSN のポスターはそのままを掲示して欲しい。また、サイズは A4 以上が OK。A4 以下に縮小してあるものは駄目。各社独自デザインは、前述の子供の事故防止、18 歳未満禁止、自己申告・家族申告プログラムのポスターは OK。これ以外は基本認めないと考えているが、基本計画などが変わる可能性も否めない。

Q：11 月 1 日に承諾書を全店舗分提出し、全店長にも説明をした。この調査承諾書は、いつ機構 HP に記載されるか。

⇒ 目下作業中。順次増えていく予定。12 月中旬以降をめぐりにしていただきたい。これはファンに対する PR なので、承諾書を提出頂いた店舗名と住所を掲載する。

Q：聞き取りで確認する事項は、実施している証明が必要か？

⇒ まずは「はい、いいえ」での回答が基本だが、証明を示していただくと大変助かる。

Q：のめり込み防止の標語の確認は？

⇒ 「はい、いいえ」と、事務所の掲示物なども見せていただけるとありがたい。

Q：第三者への報告は、統計的な数値なのか、個店の情報になるのか。

⇒ 統計的な数値とは考えているが、最終的にどうなるかは不明。そういった可能性はある。

Q：第三者に関係ホール団体、PCSA は含まれるのか？

⇒ 21 世紀会に含まれているので、問題ない。

Q：前向きな取り組みなので、良い取り組み、好事例も報告するのか。

⇒ 特記事項で何が上がってくるのかを楽しみにしている。それをぜひ積極的に知らせていただきたい。これが集積する事で非常に良いデータになると思っている。一番注目している。

お願い：ホールで機構の調査のやり方が分かると非常にスムーズに事が進み短時間で済む。早くて 1 店舗 15 分くらいで終了すると考えているので、是非ご協力をお願いしたい。

## 2) 21 世紀会 パチンコ・パチスロ産業依存問題対策要綱について

21 世紀会は、ギャンブル等依存症対策推進基本計画にのっとり「パチンコ・パチスロ産業依存問題対策要綱」をパチンコ業界でまとめ、所轄官庁である警察庁に報告をする。その為 21 世紀会所属団体に、「パチンコ・パチスロ産業依存問題対策要綱（案）」を提示、意見を募り修正案を 11 月 11 日の 21 世紀会にて審議、決議した。そこには、余暇進からの意見書、PCSA、日工組、日電協からの修正案が部分的に組み込まれている。更に、日遊協から、原案の修正ではなく別の文書である「パチンコ依存問題対策基本要綱」の提案があった。

従って、

1. 日遊協「パチンコ依存問題対策基本要綱」

⇒ パチンコ業界が依存問題に対し的確に対応する為の「基本姿勢」

2. 全日遊連「パチンコ・パチスロ産業依存問題対策要綱」

⇒ 1. 「パチンコ依存問題対策基本要綱」に基づき、パチンコ業界における依存問題への「具体的対策」という位置づけで決議がされた。PT では、新たに出てきた日遊協「パチンコ依存問題対策基本要綱」の内容の読み解きを実施、情報を共有した。

### 3) 自己申告・家族申告プログラム 導入店舗アンケートについて

2019年11月12日、余暇進 秋季セミナーにて行政講話が行われ「ばちんこへの依存防止対策」に関して、他ホール団体における「自己申告・家族申告プログラムの導入率」が言及された。PCSAでも2017年11月、2018年11月に導入店舗数のアンケートを実施しており、今年度も継続してアンケートを実施する事となった。

### 4) ばちんこ依存対策 勉強会 in 郡山

開催日： 令和1年11月8日（金）

時間： 午後1時30分～午後4時30分

会場： ニラク研修センター（ニッククラブ郡山）福島県郡山市

プログラム： 1. ニラクの依存対策

講師：ニラク法務部

2. 地域の支援の紹介 ～ばちんこ等で問題を抱えてしまったら～

講師：郡山市 保健福祉部、郡山市 社会保健福祉協議会

高橋司法書士事務所、福島県精神保健福祉センター

3. 質疑応答

主催：株式会社ニラク

協力：依存の問題の支援に関わる人たちの勉強会

後援：郡山市

社会福祉法人 郡山市社会福祉協議会

<意見>

- ・行政系福祉職の方々には、パチンコの基本的な流れと、自己申告・家族申告プログラムの実施について話した時が最も反応が良かった。
- ・アンケートの結果95%からは、良い評価を得た。
- ・次回は220年5月15日の開催を検討中。なお、テーマは継続して「地域のネットワークとの連携」とする。
- ・セミナーの目的が、行政系福祉職の方々とはパチンコ業界の相互理解であり、これは達成できたと考えている。具体的には行政系福祉職の方々にパチンコ業界が変わったという意識を持っていただけた。
- ・所轄の遊技機検査担当や福島県警の課長補佐にも参加して頂き、相互理解に役立てたと考える。
- ・セーフティネットで窓口となるのが地方の行政系福祉職の方々。そこと連携をとるには非常に良い内容だったと感じた。冒頭、パチンコとはこういったものだと言った説明があったと聞いたが、日常、パチンコに関わっていない方には良い説明だったと考えている。

## 5) 健全営業推進セミナー2019

開催日： 令和1年10月4日  
 会場： 札幌コンベンションセンター（北海道）  
 プログラム： 主催者挨拶 札幌方面遊協 合田康広理事長  
 セミナー  
 「ぱちんこ営業の健全化推進について」  
 北海道警察本部生活安全部保安課 宮下 英昭 指導官  
 講演  
 「各種不正事案への対応の基本」  
 有限会社ジャパン・セキュリティ・サービス 高石 隆一 代表  
 フォーラム  
 「パチンコ・パチスロ依存問題フォーラム」  
 RSN 出向者による出講体験談・ホール現場での事例報告  
 NPO 法人ワンデーポート 中村 努 施設長による講演

### <意見>

- ・（開催日前の説明）来週、札幌方面遊協で研修会を開催する。行政講話、他2時間依存対策を講義。その内100分を全日遊連主催で5月14日の依存問題フォーラムのDVDを編集したものを流すと聞いている。また、出向者の事例報告、体験談などが挟まれると考えている。また、ワンデーポートの中村先生は依存は病気ではないという講演をする。
- ・今回は、全日遊連が初めて地方での依存対策セミナーを開催するモデルケースとなる。今後は、各地方に波及するのではないか。また、これは定期的な研修会で、そこに依存問題対策を入れている。
- ・札幌での開催なので、PCSA 会員のツテを辿って内容を確認したい。

## 6) 次回開催

開催日： 令和1年12月18日（水）  
 時間： 午前10時～正午12時  
 会場： TKP 上野駅前ビジネスセンター 6A（6階）

以上